

学問のすすめ

埼玉県学力・学習状況調査について

7月15日(水)に4～6年生が埼玉県学力・学習状況調査を行います。本調査では、「学習した内容がしっかりと身に付いているのか」という今までの調査の視点に、「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という新たな視点を加えています。調査は「ペーパーテスト(教科に関する調査 国語・算数)」と「アンケート(子供たちへの質問紙調査)」に分かれています。本調査は毎年の調査結果を見比べることによって、1年間の学習の積み重ねが「学力の伸び」として見られます(※「学力の伸び」は本調査の2年目以降に見られます)。

それでは、家庭で一人一人の力を確実に伸ばすにはどうしたらよいのでしょうか。過去の調査結果から、一人一人のお子さんに合った「目標の設定」が重要だということや、「家庭学習の習慣化」が必要で、学校の授業の予習・復習を中心に行うことが重要ということがわかりました。

また、家庭での規則正しい生活習慣を身に付けさせるには、ルール作りが大切で、ゲーム等を行う時間について約束をするときは、ただ約束を決めるのではなく、「なぜ、約束するのか」その必要性についても確認することで、お子さんが主体的に約束を守ろうとする態度を育てることにつながるといことです。

下記に本調査の類似問題である「コバトン問題集」の一部を記載しました(本調査の問題は非公開となっています)。学校では、7月6日(月)～10日(金)を学力向上強化週間とし、授業などでプリント等に取り組みでいきます。県のHPでも公開されていますので、ご家庭でもぜひ、取り組んでみてください。

※本文は埼玉県のリーフレットを参考に作成しました。

5・6年の国語 レベル7 2

〔記録の一部〕

岩村さんの学級では、みんなが参加でき、多くの人とふれ合えるように、「みんなで遊ぶ日」という案が出されました。それを議題として話し合いをしています。次は、話し合いの内容を黒板にまとめた「記録の一部」です。まどめ方の説明として最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

〈議題〉 みんなで遊ぶ日の遊びを見直そう

一部の人としかふれ合えない ・おごろく ・おはじき ・あやとり ・竹馬	多くの人とふれ合える ・おにごっこ ・かくれんぼ ・長なわとび ・ドッジボール
---	---

苦手な人があまりいない

苦手な人がいる

- 出された「遊び」を、場所やルールごとにそれぞれ整理している。
- 提案の理由に合わせた複数の視点を決め、それらに合わせて「遊び」を分類している。
- 出された「遊び」を、みんなが参加できると考えられる順番に上から並べている。
- 一つの「遊び」を取り上げ、そこからほかの「遊び」を連想して広げている。

従来の文章読解問題とは異なり、総合的な読解力が問われています。

たしかめプリント【小学校5年生】変化と関係⑩

年組 番 名前

里奈さんは、バスツアーを利用して旅行することにしました。そこで、S社とT社のパンフレットから、次のような表にまとめました。

里奈さんが作った表

	S社	T社
プラン名	史跡巡りプラン	史跡巡りプラン
通常料金	1人 3500円	1人 3200円
団体料金	1人 2940円	通常料金の10%引き
団体料金の利用可能人数	8人以上	10人以上

里奈さんが作った表から、S社の場合、団体料金は通常料金の560円引きであることがわかります。この560円は通常料金の何%にあたるかを求める式を書きなさい。ただし、実際に何%にあたるかを求める必要はありません。

レベル8

計算問題ではなく、文章を読み、問題の意味を考える等の「思考力・判断力・表現力」が問われています。

(答え) 求める式